



「骨寺通信」

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市殿美町若神子241-2 骨寺村荘園交流館内
TEL&FAX 0191(33)5022

第60号

第1回 骨寺村講演会 高い関心で盛況開催



二月二日(土)、本寺地区地域づくり推進協議会主催の「骨寺村荘園遺跡を学ぼう!」今年度第一回講演会が、講師に一関博物館学芸係長の小岩弘明氏を講師に迎え、若神子亭研修室を会場に開催されました。

地域内外から四十名余りの方々が参加し、「中世みちのくの世界と陸奥国骨寺村」をテーマに、約二時間に及び講演を熱心に拝聴。日本史を背景にした骨寺村の意義等を学ぶ絶好の機会となりました。

全3回を予定する骨寺村講演会。第二回は、二月二十三日(土)午後一時半より、東北芸術工科大学教授の入間田宣夫氏を講師に迎え、同じく若神子亭にて開催いたします。

展示棟 工事本格化

四月六日オープンに向けて

若神子亭のガイダンス施設としての拠点となる「展示棟」が、四月六日のオープン控え、内部の工事が本格化しています。

「展示」と「映像」の二つのブースを併せ持ち、骨寺村荘園の魅力を色々な角度から知ることが出来る施設となります。

工事を手掛けるのは、東京に本社を置く業界最大手の「乃村工藝社」。連日、オープンに向け懸命の作業が続きます。

三月十七、二十日の両日には、地元の方々を始め関係者をお迎えてのプレオープン内覧会を予定しております。もしかすると、まだ知らなかった骨寺村を再発見できるかもしれませんね♪

皆さん、バージョンアップを遂げた「真若神子亭」にごうぞお越しく下さい♪

第5回 学びの里 冬の骨寺村荘園撮影会



今年度5回目を数える若神子亭主催の学びの里事業「冬の骨寺村荘園撮影会」が、一月十九日(土)開催されました。

講師には、骨寺に造詣が深い一関カメラクラブの会長、小野寺正四郎氏(写真一番右)をお迎えし、写真愛好家約二十名が、歩きながら、冬の骨寺村を思い思いのセンスで撮影。軒先の干し柿や凍み大根、一面の銀世界、ここ骨寺には、絵になる素材がいたる所にあります。

一時間半の撮影の後は、若神子亭にてスライドを使つての発表会となり、小野寺会長からの講評をいただき、充実の一日を締め括りました。

皆さんの作品は、若神子亭にて、順次公開していく予定となっております。



KID'S

大はしゃぎ



一月二十六日、山目公民館主催の「もちつき体験と雪遊びをしよう!」が、市内の小学生と父兄15名の参加で、古曲田家を会場に開催されました。

庭での「かまくら」作り、ひょうたんを吹き飛ばすほどの歓声が上ががり、つきたてのお餅をいっぱい食べて、大満足の楽しいイベントとなりました。

絆

民泊・体験を通じて 日韓文化交流

一月十九日から二泊三日の日程で「キズナ強化プロジェクト」の一環として、韓国の若者たち十二人が、本寺の一般家庭に民泊をしながら文化交流を行いました。

古曲田家でのもちつき体験や、毛越寺での二十日夜を鑑賞するなど、この土地・季節ならではの歓待で、心温まる意義ある交流となりました。